

第2回公園水泳プール指定管理者選考委員会議事録

概要

日時：令和6年9月30日（月） 午前10時00分～午前11時20分

場所：横須賀市役所本庁舎3号館 3階 301会議室

（応募団体控室は304会議室、傍聴者控室は261会議室）

出席者：選考委員 ◎佐藤 廣（横須賀商工会議所 産業・地域活性課長）
 ○飯森 律（横須賀市 建設部公園管理課長）
 柏木 雅一（横須賀市スポーツ協会 理事長）
 浦田 啓充（一般社団法人日本公園緑地協会 常務理事）
 依田 隆治（横須賀市 民生局健康部保健所生活衛生課長）

*敬称略 ◎委員長 ○職務代理人

：事務局 青木・小川・青田・蜂須賀・高田・福田
 （建設部公園管理課）

傍聴者：0人

議事次第

- ・第2回公園水泳プール指定管理者選考委員会開会
- ・非公開での進行についての事前説明（事務局）
- ・公開での応募者によるプレゼンテーション・質疑応答

第2回公園水泳プール指定管理者選考委員会 開会（非公開部分含む）

- ・本委員会の委員数は5名であり、指定管理者選考委員会等条例の第4条の規程による定足数の半数以上の出席があることから、本委員会の成立を確認。
- ・公園水泳プールの応募団体は1団体であり、提出書類の内容から、応募資格に問題無いことを確認。
- ・当日の応募者によるプレゼンテーション・質疑応答の方法等について確認

公園水泳プール 応募団体① よこすかパークプールパートナーズ

●プレゼンテーション 20分間

※プレゼンテーション開始前に説明資料（パワーポイントの表示画面を印刷したもの）を配布。

（事前に応募団体から事務局へ提出され、事務局にて内容確認済みの補助資料）

*終了後回収なし

●質疑応答 約30分間

(委員 質問)

- 施設管理における日常点検は、「日常点検マニュアルに基づく」と記載があるが、このマニュアルは自社で作成するのか。また、各施設の実態に合ったマニュアルを作成するという理解で良いか。
- 「エイド研修」は自社独自で実施するか。また、プールの監視員は非常勤勤務が多く、入れ替わりも多いと想定されるが、随時研修を行い、救急救命ができる人員が配置されるか。
- 構成企業の役割分担はどのように考えているか。

(よこすかパークプールパートナーズ 回答)

- 各施設に適した点検マニュアルを自社で作成したうえで、運営する予定である。
- AED や CPR にかかる研修を自社で行う。また、監視員等は救急救命が可能となるよう研修を行う。
- 代表企業の新生ビルテクノ株式会社は、市との調整や施設の維持管理、外部事業者への委託等を行い、株式会社林水泳教室は、施設運営全般を担う。

(委員 質問)

- 「利用者の満足度向上」とあるが、人によって満足度は異なると思われる。目標はどのように考えているか。
- 最もコストがかかるのは人件費であると思うが、安全のためには削減することが難しいと考える。そのほかでどのようにコスト削減を検討しているか。
- 2、3か月を除く期間がオフシーズンとなるが、施設維持管理費だけかかり、もったいない。子どもが喜ぶ行事等の実施が望ましいと思うが、どのように考えているか。

(よこすかパークプールパートナーズ 回答)

- 大きなニーズである飲食事業と施設美化について、貢献したいと考えている。飲食事業においては、プールサイドにキッチンカーを出店するほか、カップラーメン等の販売などを計画している。また、施設美化の観点では、あまり費用のかからない清掃等を十分に行い、利用者に満足してもらえるような環境づくりに努めたい。
- 非常勤職員の絶対数は削減することができないため、常勤職員の効率的な配置で削減を図る。具体的には、統括責任者及び副統括責任者は常勤勤務となるが、1施設1名ではなく、巡回することで人数を削減する予定である。
- BMX 等が盛況であるため、環境を整えられるように努めたい。利用料は検討段階だが、年齢別で徴収するなど、スポーツの盛り上がり貢献しつつ、オフシーズンの収入に繋げたい。

(委員 質問)

- 積極的に利用者を増加させるための施策は検討しているか。
- 現在のホームページは、施設の案内が主となっていると思うが、リニューアルなどは考えているか。
- 熱中症対策について、ミストシャワーの設置など施設面での対策は具体的に何か考えているか。
- 「営業開始前に除草を行う」などの記載があるが、そのほかの期間も含めたオフシーズンの管理については、どのように考えているか。
- 老朽化で日よけを撤去してしまっており、熱中症対策は継続した課題である。仮設大型テントの設置など、具体的な案は考えているか。

(よこすかパークプールパートナーズ 回答)

- 現状、ホームページや近隣への広告を行っているが、更なる利用者増加を目指すため、イベントの充実を考えている。プール内遊具の利用期間を拡大するなど、サービスの充実を図っている。周知については、今後力を入れてきたい。
- 現在のホームページは情報発信が弱いので、今後は強くしていきたいと思っている。
- 熱中症対策は現状未定であるが、検討の上可能なものはできる限り実施していきたい。
- 巡回で状況を把握し、近隣住民に迷惑が掛からないよう適宜剪定業務等を行っていく。
- 葦簣による日よけづくりや有料でパラソルのレンタル等は実施しているが、これら以外にも熱中症対策は検討していきたいと思う。

(委員 質問)

- 日常管理において、残留塩素濃度の記録はどのように実施するか。
- 条例に基づいて神奈川県内では、営業開始後1週間以内に水質検査を行うこととされているが、資料に記載がなかった。認識しているか。

(よこすかパークプールパートナーズ 回答)

- 1日4回計測し、日報に記録する。
- 記載漏れがあったが、基準に沿った内容で計測していく。

(委員 質問)

- 年1回のアンケートについて、手法はどのようなものか。
- 障害者雇用について、法定雇用率を未達成であるがどのように考えているか。

(よこすかパークプールパートナーズ 回答)

- 一定期間において、利用者に対し、アンケートを配布する。
- 新生ビルテクノ株式会社は、申請した6月時点は未達成であったが、その後8月に達成した。株式会社林水泳教室は、未だ達成の目途は立っていないが、順次計画を立てて進めていきたい。

プレゼンテーション・ヒアリング終了

【事務局からの連絡事項】

終了

【事務担当：横須賀市建設部公園管理課管理第2係 青木・福田 TEL046-822-9561】